

島田市総合計画に関する特別委員会 質疑通告一覧

令和3年12月13日

島 田 市 議 会

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
第2次島田市総合計画 はじめに、未来に向けて、基本構想					
全体	1	0	1. 前期と後期でめざそう値が変わっている項目が多く、各事業の評価がわかりにくい。 新規の事業以外に共通のめざそう値も示してほしい。	八木議員	戦略推進課
	2	0	1. みんなでめざそう値の市民意識調査で、令和3年度調査対象が18歳以上の男女2,500人有効回収数1,006票であった。調査対象が男女2,500人の根拠は何か。	曾根議員	戦略推進課
はじめに	3	0	1. 最初のページ「はじめに」が未着手である。事務的にはこれでよいとしても、議会に提出するときこの状態で本当に大丈夫なのか。議会で総合計画案を確認するのに一番大切な首長の方針がなく、また、この欄が仮に書き込まれていたとしても過去8年のビジョンを見る限り特徴がなく、どこの市のことか分からない。職員が積極的に関わりビジョンを考える必要があるのではないか。	青山議員	戦略推進課
	4	18	1. (4)主な施策の評価について 市民意識調査の結果を満足度と重要度で点数化し、重点取組すべき重要な項目の洗い出しを行っているが、令和元年度、令和2年度で項目自体が大きく見直されている。第2次総合計画の期間内で見直しをした理由は何か。	清水議員	戦略推進課
未来に向けて	5	30, 47	1. 未来につなぐ3大戦略のうち、縮充について 選択と集中で、暮らしの満足度を高めます、との戦略が示され、人口減少の中で真に必要な施策・事業に資源を集中させている。縮充の本質は、人口や税収が縮小しながらも、地域の営みや住民の生活が充実したものとなるよう、市民参加を促すことを戦略とすべきではないか。 前期計画35ページに「行政サービスを縮めながら充実させる」ことを「縮充」と定義した表現に変えられているが、その理由を伺う。	清水議員	戦略推進課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
未来に向けて	6	32, 33, 34, 35	<p>1. 「島田市におけるSDGs」について</p> <p>総合計画は島田市の将来のあるべき姿を示す羅針盤である。今計画を策定するに当たり、施策ごとに持続可能な社会の実現に貢献する方針の下に、SDGsの17のゴールが示されている。達成するためには、日常生活の中で一人ひとりができることを考え取り組んでいくことが大事であると明記されている。</p> <p>この目標は国際的に取り組んでいるので、抽象的内容となっている。島田市として、どのように理解してどういう方向で推進していくのか17の達成目標の指針について伺う。</p>	村田議員	戦略推進課
	7	32, 33, 34, 35	<p>1. 総合計画におけるSDGsについて</p> <p>入れるのはよいが、各事業での取り組み、目標設定、年度末での達成度評価などが必要だと思う。これをどのように考えているか。</p>	森議員	戦略推進課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野 1 【防災・福祉・健康】 安全で健やかに暮らせるまちづくり					
1-1	8	61	1. 「2. 地域防災力の維持・向上の取り組みを加速します」について めざそう値に地域の防災訓練参加率とした理由 は何か。また、参加率を向上させる取組内容は何か。	大村 議員	危機管 理課
	9	62	1. 「5. あらゆるパンデミックから市民の生命と生活を守ります」について めざそう値の感染症対策を備えた一次避難所の 割合が令和2年の17%から令和7年の目標100% となっている。4年後の100%目標は当然であり、 一刻も早く備えなければならない。早期実現するべ きではないか。	曾根 議員	危機管 理課
	10	62	1. 「5. あらゆるパンデミックから市民の生命と生活を守ります」について (1) この施策のめざそう値とした感染症対策を備 えた一次避難所とは、消毒液やパーテーションな どとあるが、具体的には何か。 (2) 割合にカウントされる最低の整備条件は何か。 (3) 自主防災会に対して感染症対策に向けた整備 に対する支援策をどのように考えているか。 (4) 一次避難所は39か所あるが、現在、学校の統 廃合が進められている中で、地域の避難所確保に 向けてどのように考えているのか。 (5) あらゆるパンデミックに対応するためには、具 体的に何が不足しており、どのように整備してい くのか。	村田 議員	危機管 理課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
1-1	11	60, 61, 62	<p>1. 「1. 危機管理体制の実効性を向上させます」について</p> <p>(1) 新庁舎における災害対策拠点の構築、とあるがこれまでの拠点構築はどのようになっているか。また新庁舎の拠点整備までのタイムラグはどうか。避難行動要支援者を支援する仕組みの構築は重要な取り組みであるが、具体的にどう構築するのか詳細説明を求む。</p> <p>(2) ICTやドローンを活用した災害情報の収集・処理システムの導入はどのようになったか。</p> <p>2. 「3. 市民の安全確保を確実にする環境を整備します」について</p> <p>(1) 木造住宅からの大規模火災リスク軽減を図る感震ブレイカーの設置促進はどのようになったか。</p> <p>(2) 河川氾濫から市民の生命と財産を守る流域治水プロジェクトへの参画は評価できるが、どのように参画していくのか。</p> <p>3. 「5. あらゆるパンデミックから市民の生命と生活を守ります」について</p> <p>(1) 第一次指定避難所への公衆無線 LAN の整備はどのようになったか。</p> <p>(2) 「あらゆるパンデミックから市民の生命と生活を守ります」は今後、多岐にわたる取り組みが必要となり、めざそう値では感染症対策を備えた一次避難所の割合が100%となっている。クオリティも問われるが、どのようなレベルを想定しているのか。</p>	平松 議員	危機管 理課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
1-2	12	65	<p>1. 「2. 島田市立総合医療センターで質の高い医療を実践します」について</p> <p>市民アンケートによると49%の市民が医療の充実を望んでいるが、その根幹をなす医師の確保についてのめざそう値が掲載されていない。医師確保が難しいからあえて掲載していないのか。しっかりと数値に出す必要はないか。また「産んでよし育ててよし島田」とする施政方針があったが、市立病院には産婦人科が再開しておらず、開業医も市内に1件で、これでは産めないまち島田であり、子育て世代の人口流出のきっかけになる。</p> <p>医療に対する市民感情をよく理解し、市長の施政方針を施策や目標値として示しておく必要があると思うがどうか。</p>	青山議員	病院総務課
	13	65	<p>1. 「2. 島田市立総合医療センターで質の高い医療を実践します」について</p> <p>(1) 医療スタッフの安定確保に向けて、どのような対策を考えているか。</p> <p>(2) めざそう値が、病院患者アンケート「病院全体に対する満足度」となっているが、何をもって満足度の指標にするか。</p>	桜井議員	(1) 病院総務課 (2) 経営企画課
	14	65	<p>1. 「2. 島田市立医療総合センターで質の高い医療を実践します」について</p> <p>主要な取り組みの事例に、医療スタッフの安定確保と明記されている。前期においては、医療スタッフの確保としてめざそう値に医師数を2023年までに100人としている。</p> <p>(1) 島田市立総合医療センターの医療スタッフの現状を伺う。</p> <p>(2) 医療スタッフの安定確保にむけ、具体的にどのようなことを考えているか。</p>	村田議員	病院総務課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
1-2	15	65, 66, 67	<p>1. 「2. 島田市立総合医療センターで質の高い医療を実践します」について</p> <p>(1) 島田市立総合医療センターでの質の高い医療を実施とあるが、質の高い医療とは何をさすか。</p> <p>(2) 主な取り組みの事例内に医療スタッフの安定確保とあるがどのようなことを考えているか。</p> <p>2. 「3. 地域医療の確保と充実を図ります」について</p> <p>(1) 圏域全体の医療機能の確保と救急医療体制の維持とあるが、圏域とはどこか。</p> <p>(2) 病病・病診連携の強化の現在の状況はどうか。</p> <p>3. 「4. 国民健康保険制度の安定運営に努めます」について</p> <p>特定健康診査受診率は他市と比べどうか。</p>	提坂議員	1 病院総務課 2(1) 健康づくり課 2(2) 医事課 3 国保年金課
	16	67	<p>1. 「4. 国民健康保険制度の安定運営に努めます」について</p> <p>団塊の世代が後期高齢者医療制度に移行することで、被保険者の大幅な減少が見込まれるとあるが、人数と保険費用を具体的な数値で表すことはできるか。また、どのような安定施策を考えているか。</p>	曾根議員	国保年金課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
1-3	17	68, 69, 70	<p>1. 「1. 自立した生活と健康寿命の延伸を図ります」について</p> <p>(1) しまトレ実施箇所数のめざそう値を100か所とした予定候補地は。</p> <p>(2) 老人クラブ活動の支援とあるが、具体的な内容は。</p> <p>2. 「2. 安心して暮らせる環境づくりを推進します」について</p> <p>成年後見制度の普及と利用促進とあるが、具体的な内容は。</p> <p>3. 「3. 心身の状態変化に応じた包括的支援を推進します」について</p> <p>(1) チームオレンジ、認知症カフェなど、認知症への理解促進とあるが具体的な内容は。</p> <p>(2) めざそう値に認知症サポーター養成者数とした理由は何か。また、認知症カフェ実施箇所は十分な状況なのか。</p>	大村 議員	1(1) 2 3 包括ケア推進課 1(2) 長寿介護課
1-3	18	69, 71	<p>1. 「2. 安心して暮らせる環境づくりを推進します」について</p> <p>養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営はどのような施策を考えているか。</p> <p>2. 「4. 介護保険サービスの適正な提供を促進します」について</p> <p>多様な介護人材の確保と定着について、どのような取り組みを考えているか。</p>	曾根 議員	長寿介護課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
1-4	19	72	1. 「1. 地域福祉活動を積極的に推進します」について めざそう値に、地区社会福祉協議会の設置数を15件に増やすとある。地区社協設置であるの利点について、取組が充実している協議会の内容はどのようなものか伺う。	曾根 議員	福祉課
	20	73	1. 「3. 障害の相互理解と障害のある人の社会参加を促進します」について (1) めざそう値に市民意識調査「障害者が生活しやすい環境づくり」における重要度とあるが具体的な対象は。 (2) 主要な取り組みの事例に、障害の特性に配慮した就労支援とあるが具体的な内容は。	大村 議員	福祉課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野2【子育て・教育】 子育て・教育環境が充実するまちづくり					
2-1	21	76, 77, 79	<p>1. 「1. 家庭を持ちたくなる環境づくりを推進します」について</p> <p>(1) なぜ若者が結婚しないか。具体的に市としてどのように考えているか。</p> <p>(2) 主な取り組みの事例の中に不妊治療や不育治療等の支援とあるが、具体的に詳細な説明を求む。</p> <p>2. 「2. 子育てを温かく見守る環境をつくります」について</p> <p>(1) ひとりじゃないでね応援団のこれからの活動についてどのように展開していくか。</p> <p>(2) 子ども家庭総合支援拠点について具体的な取り組み内容を伺う。</p> <p>(3) 子育て支援プラットフォームのこれからの展開を問う。</p> <p>3. 「4. 子ども一人ひとりの状況に応じた支援を充実させます」について</p> <p>めざそう値に、就学前の心理検査希望者の待機人数が62人とあり0人を目指すとするが、人員は足りているか。0人にするための課題を伺う。</p>	提坂 議員	1(1) 2 3 子育て 応援課
	22	78	<p>1. 「3. 切れ目ない支援で、親子の心と身体を守ります」について</p> <p>母子健康手帳交付時から担当保健師が支援していくと思われるが、目指そう値が100%ではない理由は何か。</p> <p>2. 「4. 子ども一人ひとりの状況に応じた支援を充実させます」について</p> <p>就学前の、心理検査希望者の待機人数のめざそう値を0人としているが、検査希望者にはどのようなタイミングで実施するのが望ましいと考えるか。待機人数0人で検査体制などに問題はないか。</p> <p>《次ページへ続く》</p>		横山 議員

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
			3. 「5. 保育環境の更なる充実を図ります」について 保育所の待機児童及び放課後児童クラブの待機児童の割合をともに0%としているが、0%による問題点として考えられることはあるか。		3 保育支援課 子育て 応援課
2-2	23	80	1. 「1. 地域全体で学校を支援し、教育力の向上を図ります」について めざそう値が500人だが、一校当たり何人のボランティアが必要であると考えているか。また具体的にどのような活動に携わるよう考えているか。	横山議員	社会教育課
	24	80	1. 「1. 地域全体で学校教育を支援し、教育力の向上を図ります」について 学校支援本部事業ボランティア活動延べ人数について、前期基本計画では2016年実績118人、2021年目標値370人だが、2018年は316人と順調かと思われたが、2019年には211人と低下した。要因は。また、ボランティア活動の主な内訳はどのようなものか。	八木議員	社会教育課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
2-2	25	80, 81	<p>1. 「1. 地域全体で学校教育を支援し、教育力の向上を図ります」について</p> <p>(1) 学校運営協議会は地域の学校支援をより豊かにしてくれるものと期待するが、形骸化するおそれもある。どのように取り組んでいくか。</p> <p>(2) 地域学校協働本部の推進は、地域の実情が反映されるためにもそのメンバー構成が重要である。現状と課題はどうか。</p> <p>(3) 寺子屋の展開は地域間格差がある。今後の展開に必要なものは何か。</p> <p>2. 「2. 地域の人・資源を活かした学びの場をつくります」について</p> <p>(1) キャリア教育は具体的に何をどれだけの頻度で行っているか。</p> <p>(2) 和文化教育に島田市の伝統文化活動は含まれているか。</p> <p>(3) サタデーオープンスクール、サマーオープンスクールは、一部の子供たちのためのものになっており、広く市民に周知されていないとの市民の声がある。市は広報も十分に行っていると理解しているが、その在り方については、さらなる協議が必要ではないか。</p> <p>(4) 放課後子供教室の現状はいかがか。</p> <p>3. 「3. 家庭教育を推進し、子育て学習を支援します」について</p> <p>家庭教育についての取り組みはより具体的になり期待したい。特に読み聞かせ活動は島田市全市でそれぞれ伝統的に続いており、教育的効果も大きい。市でこれをさらに発展させ、しまだ次世代ネットワークと連携させてはどうか。</p>	平松 議員	<p>1(1)</p> <p>2(1)</p> <p>2(2)</p> <p>2(3)</p> <p>学校教育課</p> <p>1(2)</p> <p>1(3)</p> <p>2(4)</p> <p>3</p> <p>社会教育課</p>

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
2-2	26	81	<p>1. 「2. 地域の人・資源を生かした学びの場を作ります」について</p> <p>(1) 放課後子供教室の開催とあるが具体的な内容及び実施母体はどこか。</p> <p>(2) めざそう値にサタデーオープンスクール、サマーオープンスクールの実施回数とあるが具体的な内容は。</p> <p>2. 「3. 家庭教育を推進し、子育て学習を支援します」について</p> <p>(1) 親学講座の開催とあるが、具体的な内容及び実施者は誰か。</p> <p>(2) 家庭教育講座の開催とあるが具体的な内容及び実施者は誰か。</p> <p>(3) 家庭教育講演会の開催とあるが具体的な内容及び実施者は誰か。</p>	大村 議員	1(1) 2 社会教育課 1(2) 学校教育課
2-3	27	82	<p>1. 「1. 子どもの成長を支える教育環境を構築します」について</p> <p>豊かな心を育むとあるが、今の教育では子供たちがいくら豊かな心を手に入れても、大人になったとき市外流出するのは過去の実績を見ても明らかである。</p> <p>藤枝市の某団体が数年前に実施したアンケートで、将来もこの街に住み続けたいかの問いに8割が出ていきたいと答えている。藤枝市でそうであるなら島田市も深刻に考え改善を図るべきであるから、指針となる総合計画に「地域にいつまでも住まうための地に根差した教育の推進」と入れるべきではないか。</p> <p>支える人材が次世代も減るようなことがあれば、福祉や医療費の増大は避けられず財政をさらに逼迫させる。問題の根本部分を直視する必要があるのではないか。</p>	青山 議員	学校教育課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
2-3	28	83	1. 「3. 誰もが安心して教育を受けられる環境をつくります」について (1) 不登校児童・生徒におけるチャレンジ教室登録者の割合を、めざそう値に掲げた理由は何か。 (2) 支援員の確保などの問題はないか。	横山議員	学校教育課
	29	83	1. 「3. 誰もが安心して教育を受けられる環境をつくります」について 不登校児童・生徒数が増加傾向にあるが、めざそう値を「不登校児童・生徒におけるチャレンジ教室登録者の割合」に定めた理由は何か。	桜井議員	学校教育課
	30	83	1. 「3. 誰もが安心して教育を受けられる環境をつくります」について 不登校児童・生徒におけるチャレンジ教室登録者の割合がめざそう値で示されている。 (1) 基準値となる令和2年度における不登校児童・生徒は几人か。 (2) 主要な取り組みの事例の中に、不登校児童・生徒及びその保護者に対するきめ細やかな対応とあるが、具体的にはどのような施策を考えているか。	村田議員	学校教育課
	31	84	1. 「4. 安全・安心でおいしい学校給食を提供します」について 食育の推進がこの項目に移動したのはなぜか。食育は生涯にわたるものであり、子供だけや、給食だけに限定されるものではないと考える。 2. 「5. 学校施設の適切な管理運営に努めます」について (1) 耐震補強工事が必要な施設は、どのくらいあるのか。 (2) 新設の島田第四小学校のトイレの床、便器、水道栓などは新型コロナウイルス感染症を配慮したものか。 (3) 「学校施設を計画的に整備します」が「学校施設の適切な管理運営に努めます」に変わったがなぜ変わったのか。	平松議員	1 学校給食課 2 教育総務課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
	32	84	<p>1. 「4. 安全・安心でおいしい学校給食を提供します」について</p> <p>(1) めざそう値の「農産物の使用割合」が 今までは重量の割合を示していたが、なぜ金額ベースになったのか伺う。</p> <p>(2) 主要な取り組みの事例の中に「オーガニック食材を段階的に取り入れる」を入れたらどうか伺う。</p> <p>(3) 「関連団体と連携しておいしいお茶の入れ方で本来のお茶を味わう」を入れたらどうか伺う。</p>	四ツ谷議員	学校給食課
2-4	33	87	<p>1. 「2. 青少年の健全な育成を支援します」について</p> <p>インターネット上に潜む危険から子供を守るためのネットパトロールの実施、は誰がどのように行うのか。</p>	平松議員	社会教育課
2-5	34	89	<p>1. 「3. スポーツ活動を行う環境を適切に管理運営します」について</p> <p>(1) 前項目で陸上競技力の向上とあるが、環境整備において大井川マラソンコースリバティの早期完成に向けた取り組みを追加してほしい。</p> <p>(2) 市営球場を改修とあるが、どのような計画を考えているか。</p>	横田川議員	スポーツ振興課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野3【経済・産業】 地域経済を力強くリードするまちづくり					
3-1	35	92, 93	1. 「1. 活躍する人を育て、応援します」について 意欲のある勤労者の活動を支援するとあるが、直接的支援事業が減少する中、どのような支援策を講じる考えか。 2. 「3. 働きやすい職場づくりを支援します」について 柔軟な働き方が可能な職場環境づくりが主要な取り組み事例として挙げられているが、どのような支援で実現しようとしているか。	藤本 議員	商工課
	36	93	1. 「3. 働きやすい職場づくりを支援します。」について 当該計画は、一般企業等の職場における働き方や職場づくりに関するものであるが、行政が直接的関与することは難しいのではないかと考える。具体的な事業化や取組ができるのか伺う。	天野 議員	商工課
3-2	37	94	1. 「1. 中小企業の「稼ぐ」を応援します」について めざそう値が、満足度87%から80%以上に下方修正されているがなぜか。そのまま90%を目指すことではだめか、その理由を伺う。	天野 議員	商工課
	38	95	1. 「3. 地域に元気をもたらす地位産業を創出します」について ふじのくにフロンティア推進地域について、誘致活動はどのようなものがあるか。	横田川 議員	内陸F 推進課
3-3	39	96, 97	1. 施策の柱「商店街や個店を支援し、地域ににぎわいを生み出す」について 前期基本計画でもほぼ同じ内容であった。結果、大いに活性化されたのであればよいが、そうは思われない。現時点で、違う視点を入れた計画はできないものか。	山本 議員	商工課

項目	No.	ページ	内容	通告議員	担当課
3-3	40	96, 97	<p>1. 「1. 中心市街地のにぎわいづくりを進めます」について</p> <p>(1) めざそう値に中心市街地の歩行者数を使う理由は何か。</p> <p>(2) 目標値 8,000 人の根拠は何か。</p> <p>2. 「2. 公共空間を活用して、人と人をつなげます」について</p> <p>回遊して楽しめる範囲は、どこまでを想定しているか。</p> <p>3. 「3. チャレンジする商店主を支援します」について</p> <p>(1) 「島田の逸品」に選出された商品が、どの程度販売促進されたかの検証はどうなっているか</p> <p>(2) 逸品の数、登録年数について検討課題は何か。</p>	森議員	商工課
	41	97	<p>1. 「2. 公共空間を利用して、人と人をつなげます」について</p> <p>ウォークアブルシティの形成とあるが、どのようなコースを作るのか。</p>	横田川議員	商工課
3-4	42	98	<p>1. 「次の世代へつながる「稼ぐ農林業」を目指します」について</p> <p>前期計画では、認定農業者 396 人から 400 人としていた。2021 年度の認定農業者数は何人か。</p> <p>その上で、複合経営認定農家数を目標値にした。複合経営とする基準となる耕作面積・販売額の目安を伺う。</p>	八木議員	農業振興課
	43	98	<p>1. 「1. 次の世代へつながる「稼ぐ農林業」を目指します」について</p> <p>めざそう値が認定農業者数になっている。次世代を考えた場合、法人化数やビジネス経営体数の方が目標値としてはレベルが高いと考えるが、どのように考えるか。</p> <p>《次ページへ続く》</p>	天野議員	1 農業振興課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
			<p>2. 「2. 農地を集積・集約し、生産体制を強化します」について 農業振興上、農地集積も重要であるが、今後の市内の水田をいかに保全・維持していくかが重要で、耕作放棄地を増やさないことが大きな課題と思われる。耕作放棄地の対策の取り組みが必要ではないか。</p> <p>3. 「3. 農林業生産基盤の整備を推進します」について めざそう値が農地集積事業の進捗率となっているが、農地集積は、主要な取り組み2に該当すると思うが、その整合性について伺う。また、森林環境譲与税に伴う林業振興について、どのように取り組むのか伺う。</p>		<p>2 農業振興課</p> <p>3 農林整備課</p>
3-4	44	98, 100	<p>1. 「1. 次の世代へつながる「稼ぐ農林業」を目指します」について (1) 法人経営への誘導、ビジネス経営体の育成支援の進み具合はどうか。 (2) 大井川流域産材のブランド化の進み具合はどうか。 (3) 大井川流域産材の積極的な活用の推進とあるが具体的にどのようにしているか。 (4) めざそう値に複合経営に取り組む認定農業者数とあるが林業者は含まないのか。</p> <p>2. 「4. お茶の魅力を発信し、茶業の振興を図ります」について (1) 海外輸出を視野に入れた有機 JAS などの認証取得支援について詳細を伺う。 (2) 茶業だけでなく島田市の農林業のブランディングが重要と考えるがどうか。</p>	提坂議員	<p>1(1) 1(4) 2 農業振興課</p> <p>1(2) 1(3) 農林整備課</p>

項目	No.	ページ	内容	通告議員	担当課
3-5	45	102	1. 施策の柱「地域の魅力を活かした観光振興を図る」について 集客数 100 万人、売上額 20 億円と目標を掲げ、地域の大きな観光施設としてオープンしたKAD ODE O O I G A W Aを活用する計画がないのはなぜか。一貫した継続的な計画がなければ地域活性はできないと考える。	山本議員	観光課
	46	102, 103, 104	1. 「1. 地域資源を活用し、「稼ぐ観光」目指します」について (1) 観光コンテンツの造成と流通促進による消費機会の創出と拡大を具体的にすべきではないか。 (2) 「新しい旅のスタイル」は何を指すのか。 (3) 川根温泉の改修の現状を伺う。 2. 「2. 魅力ある観光情報を効果的に発信し、交流人口を拡大します」について 「大井川流域に地域の観光資源を組み合わせ」とあるが、大井川の観光資源は何と捉えているか。 3. 「4. 川越し街道の魅力を高め、にぎわいを創出します」について (1) 風情・景観に適する事業を実施するとあるが、街道の建物と樹木等のファサードが重要と考える。実態とこれからの計画を伺う。 (2) 道水路の整備による景観の向上とある。建物の景観も重要であると考えますがどうか。	提坂議員	1 2 観光課 3 文化資源活用課 都市政策課 博物館課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野 4【環境・自然・生活】 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり					
4-1	47	106, 107, 108	<p>1. 「1. エネルギーの地産地消を推進します」について 市内の再生エネルギーの設備容量を増やすため、具体的にはどんな方法を考えているか。</p> <p>2. 「2. 省エネルギーを推進します」について 住宅用省エネルギー設備支援とはどのようなことか。</p> <p>3. 「5. 環境教育・学習を推進します」について アースキッズ事業の実施が述べられているが、参加者がその後、環境活動に積極的に関わっているような例はどのくらいあるか。</p>	森議員	環境課
	48	106, 107, 108	<p>1. 「1. エネルギーの地産地消を推進します」について エネルギーの地産地消について、どのようなことをするか。</p> <p>2. 「3. 資源のリサイクルを推進します」及び「4. ごみの減量を推進します」について リサイクルとごみの減量と熔融炉の兼ね合いについて、どのように考えているか。</p>	横田川議員	環境課
4-2	49	111	<p>1. 「3. まちの緑化を推進します」について</p> <p>(1) 花と緑で彩られた都市空間を創出する市民の自発的な活動の支援とあるが、花の会は高齢化と補助金の減額などにより解散したのではなかったか。</p> <p>(2) 帯桜の里づくりは年月がかかるが、未来の島田市のために推奨する。可能性と計画について伺う。</p>	平松議員	建設課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
4-3	50	112	1. 「1. リニア中央新幹線整備における水資源と自然環境の保全に取り組みます」について 水資源を確保するとあるが、リニア中央新幹線静岡工区の工事の可否の判断を、時の市長や議員が決められるレベルではない。まして政治的判断で決められては先祖や子孫が泣き寝入りである。「最終的には住民投票も視野に」と文言を追加することを強く勧める。	青山議員	戦略推進課
	51	112	1. 「1. リニア中央新幹線整備における水資源と自然環境の保全に取り組みます」について めざそう値市民意識調査「リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策」に対する市民の関心度を高めるためにどのような手だてを取るか。	桜井議員	戦略推進課
	52	112	1. 「1. リニア中央新幹線整備における水資源と自然環境の保全に取り組みます」について めざそう値でリニアへの市民関心度を高めることとしているが、主要な取り組みの事例には、関心度を高める取り組みが盛り込まれていない。そのため実績は他動的要因に左右されるのではないか。	清水議員	戦略推進課
	53	113	1. 「3. 水環境を守ります」について ミズベリングの活用を通じた水辺空間を楽しむライスタイルの提案とあるがこの項目に入れる理由は何か伺う。	四ツ谷議員	建設課

項目	No.	ページ	内容	通告議員	担当課
4-4	54	115, 116, 117, 118	<p>1. 「2. 空き家の流通を促進するとともに、危険な空き家への対策を強化します」について</p> <p>人口減少や高齢化の影響を受け、当市においても空き家は増えている。その背景には、我が国の中古住宅市場が新築住宅市場と比べ格段に小さいこともあり、たとえ補助金等を投入しても、市場が成熟していくにはまだ時間がかかると予測される。</p> <p>一方、島田市営住宅等長寿化計画では、空き家の有効活用が記載されており、公共が担う住宅政策としてコスト面のみならず、空き家対策としても期待される。上記を踏まえ、主要な取り組みの事例には、その旨を記載することを望む。</p> <p>2. 「4. 地域の実情にあった公共交通を運行します」について</p> <p>(1) めざそう値として「地域公共交通利用者数」が記載されているがそこが目指すべきところなのか。市民意識調査値を活用するなどして「満足度」や「不便を感じる度」を採用する方が、真の市民サービスにつながると考えるがどうか。</p> <p>3. 「7. 人権が尊重される社会、男女共同参画社会の実現を目指します」について</p> <p>男女共同参画社会が求められ久しい。めざそう値をもう一つ踏み込んだ項目にしていくことで、実現に向かっていくと考えるがどうか。</p> <p>4. 「8. 国籍や文化にとらわれず、多様な価値を認め合い共に暮らします」について</p> <p>(1) 当市においても、外国人技能実習生の在留者が今後ますます拡大していくことが予測される中、互いを尊重した共生の在り方は今後に向けた大きなテーマである。ただ、現状を踏まえると、認め合うというよりも互いを理解するという手順を踏まえた表現が適切かと考える。この点についてどのように考えているか伺う。</p> <p>《次ページへ続く》</p>	石川議員	1 建築住宅課 2 生活安心課 3 市民協働課 4(1) 文化資源活用課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
			(2) 主要な取り組み事例の中に、日本人と外国住民の交流の場づくりとある中、下段には交流の場づくりという段階から一足跳びに外国人住民に対する地域活動への参加促進とある。これから予測される外国人との共生に向かっては、時間をかけ段階を踏んだ丁寧な取り組みが必要不可欠と考えるがその点についてどのように考えるか伺う。		4(2) 文化資源活用課
4-4	55	114, 115, 116, 117, 118	<p>1. 「1. 快適な居住環境の確保、安定した市営住宅の供給に努めます」について 新たな地区計画を設定するとあるが、どこを予定しているか。</p> <p>2. 「2. 空き家の流通を促進するとともに、危険な空き家への対策を強化します」について (1) 不動産事業者と連携とあるが、どのような連携をしているか。 (2) 空き家対策としての中古住宅取得の支援の中身は。 (3) 市内にある特定空き家と認定された住宅は幾つあるか。</p> <p>3. 「7. 人権が尊重される社会、男女共同参画社会の実現を目指します」について (1) 男女共同参画社会の実現を目指すと記載があるが、もうできているのではないか。どこをゴールとしているのか。 (2) 市が考える女性の社会進出とは何か。 (3) めざそう値に「女性の社会進出を推進すべきと思う」市民の割合が目標値として設定されているが、市民意識調査の結果をめざそう値にする意義は何か。</p> <p>《次ページへ続く》</p>	提坂議員	1 都市政策課 2 建築住宅課 3 市民協働課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
			4. 「8. 国籍や文化にとらわれず、多様な価値を認め合い共に暮らします」について 島田市に暮らす人が、国籍にかかわらず仲間なのは理解する。その中で、日本人住民に対する多文化共生社会の意識啓発とあるが、日本人に対してではなく、外国人に島田市を知ってもらうことが大切だと思うがいかがか。		4 文化資源活用課
4-4	56	116	1. 「4. 地域の実情にあった公共交通を運行します」について めざそう値は利用者数を26万人に増やす計画であるが、スクールバス運行などで、利用者が増える要因は少ないと思われる。前期と同様に公共交通の利便性確保の向上を目指すべきではないか。	藤本 議員	生活安心課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野 5【歴史・文化・地域】 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり					
5-1	57	121, 122	<p>1. 「2. 歴史に触れる機会を創出します」について 進捗状況評価「D」の博物館入場者数を今回もめざそう値に使う理由は何か。</p> <p>2. 「3. 文化や芸術に親しむ機会を充実します」について 進捗状況評価「D」の市民文化祭参加者数を今回もめざそう値に使う理由は何か。</p>	森 議員	1 博物館課 2 社会教育課
5-3	58	126, 127	<p>1. 「1. 移住支援を推進します」について 移住希望者に寄り添った相談支援とあるが具体的な内容は何か。</p> <p>2. 「2. 島田を応援してくれる人を増やします」について 関係人口の対象となる人材を獲得する手段をどう考えているのか。</p>	大村 議員	市民協働課
	59	127	<p>1. 「2. 島田を応援してくれる人を増やします」について (1) めざそう値がふるさと寄附金の件数の増となっているが、ふるさと寄附金をする人が島田市を応援する人であるか疑問である。関係人口創出のための施策を充実させるべきと考えるがどうか。 (2) 都市の魅力度をみんなでめざそう値としている。125ページの5-2では、都市の認知度をめざそう値としているが、目標値設定の違いは何か。</p>	清水 議員	1(1) 市民協働課 1(2) 広報課
	60	127	<p>1. 「2. 島田を応援してくれる人を増やします」について (1) めざそう値でふるさと寄付金寄付件数を令和2年(2020)13,845から令和7年(2025)70,000としているが目標値の根拠を伺う。 (2) 「島田のファン」とはどのような人達か。 (3) 主要な取り組みの事例で「島田のファン」が島田で実施する活動とはどのようなことか。</p>	大関 議員	1(1) 市民協働課 1(2) 1(3) 戦略推進課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
政策分野6【都市基盤】 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり					
6-1	61	130	<p>1. 「1. コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進します」について</p> <p>(1) 市が提案する新たな拠点づくりは、新東名島田金谷IC周辺や旧金谷中学校跡地など郊外の開いている土地ばかりだが、既存の中心市街地に新たな拠点を整備していくべきではないか。また、既存の市街地にできないのは開発するだけの土地と予算がないのではないか。</p> <p>(2) 市街地に区画整理や再開発など大規模な投資ができないのなら、小規模の分譲に補助金を出すなどできることを探る必要があるのではないか。</p> <p>(3) 民間の投資意欲が高い地域においては、立地適正化計画のような規制の強化ではなく、規制緩和に努めるべきではないか。</p> <p>2. 「3. 新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区（ふじのくにフロンティア推進地区）の開発整備を推進します」について</p> <p>(1) コンパクトシティの考えをもとに立地適正化計画で既存の住宅地エリアを狭めて、人口密度を上げ持続可能なまちづくりを推進しようと計画しているのに、新たな拠点をつくり住宅地を創出することは、立地適正化計画のエリアに入れたとしても矛盾はないか。</p> <p>(2) 交通の利便性に優れた地区であり、稼ぐ拠点として整備することは理解をするが、他の地域であっても市の人口増加エリアを正しく分析し現状にあった計画にする必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p>	井上 議員	都市政 策課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
6-1	62	132	<p>1. 「4. 富士山静岡空港プロジェクトを推進します」について</p> <p>巻末資料 201 ページには「新幹線新駅の設置に向けた取り組みを県と連携して行う」とあるが、この項目の具体的取組には記載がない。巻末資料にある取組の具体的な内容は何か。</p>	四ツ谷 議員	戦略推 進課
6-2	63	134	<p>1. 「1. 生活道路を計画的に整備し、適正な維持管理に努めます」について</p> <p>生活道路改修、補修は市民にとって重要である。生活道路の定義には様々あり、一般的に農道、私道なども含まれていると考えているが当局の認識を伺う。</p> <p>2. 「3. 親しみやすい公園緑地を適切に管理運営します」について</p> <p>前期基本計画の「親しみやすい公園緑地を整備します」から、「適切に管理運営します」に変わっている。大井川河川敷にスポーツ広場などの緑地・広場面積はあるが、住宅エリアに公園が少なく、町内のコミュニティ的にも、防災の面においても整備する必要性があると考えているが、当局の考えを伺う。</p>	井上 議員	1 すぐや る課 2 建設課
	64	135, 13 6	<p>1. 「3. 親しみやすい公園緑地を適切に管理運営します」について</p> <p>老朽化した施設の更新の際、改修箇所数が令和7年までにあと47か所あるならば、災害対策として災害時活用できる施設改修を考えたかどうか。</p> <p>2. 「4. 上下水道の安定的な運営を図ります」について</p> <p>めざそう値の水道事業会計経常収支比率について、この比率の掲載はいかがなものか。一般会計での経常収支比率とは全く意味の違う指標だからである。目標値100%以上というのは意味をなさない。100%以上に会計を調整していくのは当たり前である。ほかの指標を入れるべき。</p>	山本 議員	1 建設課 2 水道課

項目	No.	ページ	内 容	通告 議員	担当課
6-3	65	139	<p>1. 「2. 広域幹線道路の整備促進を行います」について</p> <p>(1) 前期基本計画において、国道1号線島田金谷バイパス4車線化事業及び国道473号金谷相良道路Ⅱ工区整備事業の整備率がめざそう値になっているが、後期において国道1号線島田金谷バイパス旗指IC-大代IC間の4車線化事業及び国道473号金谷相良道路Ⅱ工区整備事業の整備率が変わっている。</p> <p>ここでめざそう値の項目を変えたのは、進捗率を良くみせかけるためのごまかしではないか。そうでないなら、前期と同じめざそう値にすべきではないか。</p>	井上 議員	建設課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
政策分野7【行財政】 人口減少社会に挑戦する経営改革					
7-1	66	142	1. 「1. 協働のまちづくりを推進します」について 市民と行政が連携を深めながらまちづくりを進めるとしているが、めざそう値は新たな市民活動団体登録数及び市民活動創出数としている。団体登録数が市民参加の協働のまちづくりの指標となるか。	清水議員	市民協働課
	67	143	1. 「3. 平和に向けたまちづくりを推進します」について (1) めざそう値を平和祈念式典参加者数と限定している理由を伺う。 (2) 式典の参加者だけでなく 学校、町内会等、市全体に広げる取り組みはどうか。	四ツ谷議員	市民協働課
	68	142, 143	1. 「1. 協働のまちづくりを推進します」について (1) めざそう値に書かれている市民活動創出数とはどのようなことか。 (2) 市民活動団体登録者数は100団体以上と聞いているが、団体同士の連携についてはどのように捉えているか。 2. 「2. 地域主体のまちづくりを推進します」について (1) めざそう値の項目は、巻末資料204ページの「1. 協働のまちづくりを推進します」の中で説明されている。なぜ、「2. 地域主体のまちづくりを推進します」の項目として掲載されているか。 (2) コミュニティ委員会の支援が前回もうたわれているが現状の検証はどのようにされているか。 3. 「3. 平和に向けたまちづくりを推進します」について めざそう値、平和祈念式典参加者数500人(基準値以上)で、参加者の年齢構成をどのように予測しているか。	森議員	市民協働課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
7-1	69	142, 143	<p>1. 「2. 地域主体のまちづくりを推進します」について</p> <p>(1) 既存組織や団体に対する具体的な支援策は何か。</p> <p>(2) 人的支援策は何か。</p> <p>(3) めざそう値は十分といえるか。</p>	大関議員	市民協働課
7-2	70	144	<p>1. 「1. 行財政改革を進めます」について</p> <p>市民の視点に立った行政と書かれている。私のところには、窓口への苦情が6か月で15件寄せられ、直接担当課と話し改善をお願いしているところである。こうした苦情受付の窓口を創設し、課だけの問題にせず、市役所全体で共有することで全体的な人材育成につなげ、もって協働とすることが必要であると考え。</p> <p>苦情対応の窓口創設など、市民の意見を受け入れやすいような努力目標などの文言を入れてみてはどうか。</p>	青山議員	人事課
	71	144	<p>1. 「1. 行財政改革を進めます」について</p> <p>財政の文字が見えるのは144ページ文中に中期財政計画に基づく安定的な財政運営と一行の記載である。中期財政見通しは、169から171ページに付属してあるが、どのような計画実行の指針があるのか示すべきではないか。</p>	山本議員	財政課
	72	144	<p>1. 「1. 行財政改革を進めます」について</p> <p>(1) 職員提案制度における提案件数の累計800件の根拠は何か。</p> <p>(2) 基準値で示されている294件中、採用されたのは何件か。また、その中で市民に直結した提案内容があれば伺う。</p> <p>(3) 採用されなかった提案の取り扱いであるが、再考もあるのか。</p>	村田議員	行政総務課

項目	No.	ページ	内 容	通告議員	担当課
7-2	73	145	<p>1. 「2. 人材育成を推進し組織力を強化します」について</p> <p>(1) 定員管理計画に基づく正規職員の戦略的な採用と配置とは、何を指すのか。</p> <p>(2) 多様な雇用形態による効率的な組織運営とは何を指すのか。</p> <p>2. 「5. デジタルの恩恵をすべての市民に届けます」について</p> <p>マイナンバーカードの普及率として、めざそう値を90.0%まで引き上げる理由は何か。</p>	桜井議員	1 人事課 2 市民課
	74	145	<p>1. 「2. 人材育成を推進し組織力を強化します」について</p> <p>正規職員の戦略的な採用と配置とはどのようなことを指すのか。</p>	横田川議員	人事課
7-3	75	148	<p>1. 「1. 近隣市町と連携した広域行政を推進します」について</p> <p>広域連携は必要だが、北部地域・中山間地域の連携が見えないのはなぜか。</p>	大関議員	戦略推進課
7-4	76	150	<p>1. 「1. 公共施設のあり方の検討をすすめる」について</p> <p>(1) それぞれの公共施設の必要性について考えるべきではないか。</p> <p>(2) 利用者数、周辺人口、財政問題を理由にしない在り方の検討が必要ではないか。(適切な設置の検討)</p>	大関議員	資産活用課